

ことわざ・慣用句 体の言葉の慣用句（16問） 版Eの答え

※ ひらがなで書いても正解です。

() に体の一部をあらわす言葉を入れて、意味に合う慣用句にしましょう。

(1) () を出す：自分に関係のないことに、横から意見を言うこと

口

(2) () が出ない：力が足りなかったり高すぎたりして、どうにもできないこと

手

(3) () が痛い：自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと

耳

(4) () がすべる：言っではいけないことを、うっかり言ってしまうこと

口

(5) () をくくる：どうなってもいいと、かくごを決めること

腹

(6) () を巻く：すばらしさに、とても感心すること

舌

(7) () をかかえる：どうしたらよいか分からず、とても困ること

頭

(8) () から火が出る：とてもはずかしい思いをすること

顔

(9) () を曲げる：きげんを悪くして、すなおでなくなること

へそ

(10) () に火がつく：物事がさしせまって、あわてること

尻

(11) () を惜しまない：苦勞をいやがらずに、いっしょうけんめい働くこと

骨身

(12) () をみがく：技術がよくなるように、練習すること

腕

(13) () が上がらない：お世話になったりして、相手に強く出られないこと

頭

(14) () が立たない：相手が強すぎて、とてもかなわないこと

歯

(15) () を焼く：どうにもならず、あつかいに困ること

手

(16) () を打つ：うまくいくように、必要な対策をとること

手